

## 豊春地区公民館・豊春第二公民館

### ◇ 運営の基本方針

生涯学習の理念に基づき、地域住民の課題や学習ニーズに対応した学習機会を提供するとともに、地域の連帯意識を高め、明るい地域社会づくりを推進する。

### ◇ 重点施策

- 1 地域住民の課題や学習ニーズに応じた講座を開設し、学習機会の充実を図る。
- 2 家庭における教育力の向上を図るとともに子育て支援を推進する。
- 3 地域内の団体と連携し、地域住民の交流機会の充実・連帯感の向上を図る。

### ◇ 重点事業

- |                |            |
|----------------|------------|
| 1 えんJOYトレーニング  | 2 豊春防災対策事業 |
| 3 いきいき学級       | 4 豊春公民館文化祭 |
| 5 小・中学生期家庭教育学級 | 6 豊春地区体育祭  |

#### 豊春地区公民館

所在地 〒344-0046 春日部市上蛭田101番地2

TEL 048-754-0942

FAX 048-754-0942

E-mail toyokou@city.kasukabe.lg.jp



#### 豊春第二公民館

所在地 〒344-0066 春日部市豊町5丁目14番地1

TEL 048-754-2100

FAX 048-754-2100

E-mail toyo2kou@city.kasukabe.lg.jp



職員	館長(兼務)	溝口通明
	主査(兼務)	山口貴淑
	主事(兼務)	石橋奈々子
	主事(兼務)	飯塚千菜津(社会教育主事)
	フルタイム(兼務)	野口浩之
	フルタイム(兼務)	松江恵美子
	フルタイム(兼務)	坂本きよみ

豊春地区 1

事業名 テーマ	豊かな春の作品展		対象	一般	定員	—	
ねらい	利用団体と地域住民の作品を公民館ロビーに展示し、利用者や市民が気軽に活動の成果を発表できる場とする。また、作品展をとおして公民館に興味を持ってもらい、公民館利用の拡大を目指す。						
協力機関 及び団体	公民館利用団体		特色 位置づけ	新規事業	SDGsの 目標No	4・11	
会場	豊春地区公民館 ロビー 豊春第二公民館 ロビー		教材 資料等				
実施ま での経 過	4月上旬 参加申込書を配布 5月2日(日) 参加申込書受付 5月12日～14日 作品搬入 5月15日(土)～6月6日(日) 作品展実施 6月8日～13日 作品搬出		PR方法	公民館だより4月号に掲載 公民館ブログの掲載 ポスター・チラシ			
			受付方法	出品者は、5月2日(日)までに、 参加申込書を展示を希望する公 民館へ提出			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男	女	合計	
5月15日(土) ～6月6日(日)		豊春地区公民館・豊春 第二公民館のロビーで 作品展を実施	展示	450 350	1650 1050	2100 1400	出展者 豊春地区公民館 団体：7団体 個人：12人 豊春第二公民館 団体：2団体 個人：7人
							
1回	20日間			800	2700	3500	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の影響で文化祭などの活動成果を発表する場が減ったことから、新規事業として公民館利用団体や、地域住民の作品を展示する本事業を実施した。</li> <li>・来場者の密集を避けるために、展示期間を3週間とした。</li> <li>・コロナ禍で気持ちが落ち込む時こそ、花や春をテーマとした展示で明るい気持ちになってもらい、公民館と地域住民の活力アップを目指した。</li> </ul>						
成 参 加 者 の 声 な ど	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者のアンケートからは、「素晴らしいの一言に尽きます」、「良い作品ばかりで楽しく拝見しました」など、好意的な感想が多かった。</li> <li>・出品者からは、「昨年から、文化祭・フェスティバル等が中止になってしまったので、このような企画をして頂いてありがたかったです」、「またこんな展示会がありましたらお願いします」といった声が聞かれ、活動成果を発表する場が求められていることが伺えた。</li> </ul>						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出品した団体からは、「1団体で1枚のパネルだと出品できる作品数が限られるため、出品を辞退する会員がいた」との意見もあり、作品の出品数や展示場所について改めて検討していきたい。</li> <li>・作品の展示に併せて公民館利用団体の紹介を行うなど、より公民館活動に関心を持ってもらえるよう工夫していきたい。</li> </ul>						

事業名 テーマ	いきいき学級		対象	一般	定員	各回30名	
ねらい	地域住民のニーズにあった学習機会を提供することにより、これからの生活を安心・安全に過ごすための学習および、学習を有効に生かすための健康の維持・増進を図ることを目指す。						
協力機関 及び団体		特色 位置づけ	健康マイレージ スタンプカード 対象事業	SDGsの 目標No	3・4・11		
会場	豊春地区公民館 講堂 豊春第二公民館 大集会室	教材 資料等	講師作成資料				
実施までの 経過	4月 7日(水) 講師打ち合わせ	PR方法	公民館だより5、6、2月号に掲載 チラシ、ポスター				
	6月24日(木) 豊春地区公民館 実施 6月29日(火) 豊春第二公民館 実施 3月 4日(金) 豊春地区公民館 中止		受付方法	豊春地区公民館または、豊春第二公民館に電話または直接申込み			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
6月24日(木)	10:00~11:30	① 「そらまめ手帳」で 介護予防(豊春公)	講義	2	19	21	第3地域 包括支援センター 第3地域 包括支援センター 春日部市立医療 センター名誉院長 小谷 昭夫
6月29日(火)	10:00~11:30	② 「そらまめ手帳」で 介護予防(豊二公)	講義	1	14	15	
3月4日(金)	14:00~15:00	③ もの忘れ防止のお話し ~認知機能低下への対応~ 新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止	講義				
2回		3時間		3	33	36	
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>『「そらまめ手帳」で介護予防』の講座は、春日部市介護保険課で作成している「そらまめ手帳」を教材として効果的に活用する方法を学ぶ場とした。</li> <li>「もの忘れ防止のお話し」の講座は、地域の民生委員に参加を呼び掛け、講座で得た知識を日々の活動に活かせるようにした。</li> </ul>						
成果参加者の声など	<ul style="list-style-type: none"> <li>『「そらまめ手帳」で介護予防』では、介護予防について運動や食事のことなど、基礎的な知識について簡単な脳トレーニングを交えて学習した。参加者からは、「すこしでも元気で家族のために食事作りをしていきたいと思えます」「そらまめ手帳を初めて眺めました、時々読んで健康に気がついた生活をしたいものです」などの感想が寄せられ、参加者の健康増進を支援できた。</li> </ul>						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>『もの忘れ防止のお話し』の講座は、新型コロナウイルス感染防止のため中止となったが、ぜひ参加したいという問い合わせが多数あったことから、次年度以降も健康をテーマとした、学習機会を提供できるように講座を企画していきたい。</li> </ul>						



豊春地区 3

事業名 テーマ	豊春演芸のつどい		対象	豊春地区いきいき クラブ連合会会 員・一般	定員	—	
ねらい	日頃の演芸活動の成果を発表・鑑賞する場を提供すると共に、地域住民の交流・親睦を深める機会とする。						
協力機関 及び団体	豊春地区いきいきクラブ連合会		特色 位置づけ	豊春地区いきいき クラブ連合会との 共催事業	SDGsの 目標No	3・4・11	
会場	豊春地区公民館 講堂(第57回) 豊春第二公民館 大集会室(第58回)		教材 資料等	プログラム			
実施ま での経 過	[地区] 7月18日(日) 実施(中止)		PR方法	公民館だより6、7、1、2月号に 掲載(予定)			
	[第二] 2月20日(日) 実施(中止)		受付方法	豊春地区いきいきクラブ連合会 員の出演者は、連合会で取りま とめる			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計	計	
7月18日(日)	9:15~15:30	[第57回] (民謡・カラオケ・ 詩吟など)	発表 観賞				
2月20日(日)	9:15~15:30	[第58回] (民謡・カラオケ・ コーラスなど) 新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止	発表 観賞				
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上 の工夫	・高齢者が多く集まる事業で、コロナ禍での開催になるため、毎年応募している一般の参加者の募集の取りやめや、飛沫感染の対策として、複数人での発表を制限するなど具体的な対策を検討した。						
成 果 参加者 の声 等	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	・事業内容の企画・運営等を豊春地区いきいきクラブ連合会との共催事業として実施しており、今後も継続していきたい。 ・高齢者が多く集まる事業であることから、出演者や観客が安心して参加できるように感染症対策を講じる必要がある。						

事業名 テーマ	遊学会 親子で作ろう！オリジナル万華鏡		対象	小学生と保護者	定員	20組	
ねらい	与えられたものだけで遊ぶのではなく、身近なもので手作りする楽しさや、大切さを学ぶ機会として実施し、創造性を養う。						
協力機関 及び団体	春日部市生涯学習市民推進員	特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4・11		
会場	豊春地区公民館 講堂	教材 資料等	万華鏡作成の材料				
実施ま での経 過	4月14日(水) 講師打ち合わせ 7月10日(土) 申込受付開始 7月中旬頃 小学校にてチラシ配布 8月1日(日) 実施	PR方法	公民館だより7月号に掲載 公民館内外ポスター掲示 豊春地区内の小学校にてチラシ を配布				
		受付開始	7月10日(土)より豊春地区公民館 に電話または直接申込み				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
8月1日(日)	10:00~11:30	万華鏡の作成	実習	8	23	31	講師： 生涯学習市民推進員 杉山 充男 講師補助：早坂 隆 津布久 常之
							
1回	1時間30分			8	23	31	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師と事業内容を検討し、低学年でも簡単に作業ができる事業内容とした。</li> <li>・新型コロナウイルス感染対策を図りながら事業を進める方法を、検討した。</li> </ul>						
成 参 加 者 の 果 声 な ど	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童用のアンケートでは「万華鏡を見たことないからおもしろかった」、「万華鏡を作るのがこんなに簡単なんてびっくりしました」などの感想が寄せられ、身近なものでの工作をする楽しさを知ることにつながり、この事業のねらいを達成することができた。</li> </ul>						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は参加人数が多く、密集を避ける座席配置としたため、後方の座席の親子の作業が遅れてしまう場面があった。来年度からは、後方の座席の親子にも手順が正確に伝わるような工夫を検討したい。</li> <li>・参加した保護者用のアンケートでは「親子で工作する機会も最近はなかったので楽しい時間になりました」と回答があり、親子で取り組む事業を今後も継続していきたい。</li> </ul>						

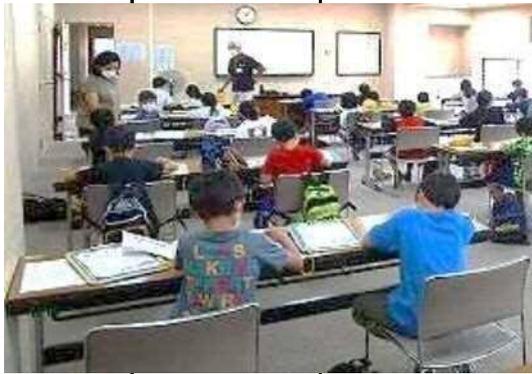
豊春地区 5

事業名 テーマ	おもしろ科学教室 活性炭電池をつくり、モーターを回そう		対象	小学生3～6年生	定員	20人	
ねらい	小学生を対象に、手作りの大切さや科学のおもしろさを知るための機会として実施する。単に作成するだけにとどまらず、仕組みなどを知ることによって、長期的な学習を促す。						
協力機関 及び団体	蔵前理科教室ふしぎ不思議	特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4・11		
会場	豊春地区公民館 講堂	教材 資料等	レジューメ 活性炭電池の材料				
実施ま での経 過	6月 2日(水) 講師打ち合わせ 7月10日(土) 申込受付開始 7月中旬頃 小学校にてチラシ配付 8月 4日(水) 実施	P R 方法	公民館だより7月号に掲載 公民館内外ポスター掲示 豊春地区内の小学校にてチラシ を配布				
		受付開始	7月10日(土)より豊春地区公民館 に電話または直接申込み				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
8月4日(水)	10:00～11:30	電池の歴史や、活性炭電池の仕組みについてスライドで説明 活性炭電池を作成	講義 実習	12	13	25	蔵前理科教室 ふしぎ不思議 関谷 完夫 外1名
							
1回	1時間30分			12	13	25	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室の都合上、講師と受講者の距離が近づくことがあるため、新型コロナウイルス感染対策を図りながら指導をする方法について検討した。</li> <li>・事業が自由研究の参考になるように、夏休み期間中に開催した。</li> </ul>						
成 果 参 加 者 声 な ど	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートでは児童全員が「今日の教室でやったようなことは好きでしたか」という問いに対して「とても好きだった」、「好きだった」と回答し、参加者の学習意欲を刺激し満たすことができた。</li> <li>・児童と一緒に参加した保護者からは、「家ではなかなか出来ないので、とてもよい機会でした。子供も楽しんでいてまた参加したいと思いました」との感想があり、保護者を含めて、更なる学習を促すことができた。</li> </ul>						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者全体から「また参加したい」との感想があったことから、科学を中心に自身の手で物を作る大切さを学ぶためにも、来年度以降も継続して実施していきたい。</li> </ul>						

事業名 テーマ	P A (音響操作) セミナー		対 象	中学生以上	定員	各30人	
ねらい	豊春第二公民館で使用できる音響機器の操作方法を習得し、施設・設備の活用を図る場とする。音響機器の操作の基礎から応用まで学び、個々の音楽活動や、公民館主催の事業等に還元する。						
協力機関 及び団体	P Aサークル プラグド		特 色 位置づけ		SDGsの 目標No	4・11	
会 場	豊春第二公民館 大集会室		教 材 資料等	講師作成テキスト (入門編・応用編)			
実施ま での経 過	前年度3月下旬 第1回打合せ 4月上旬 メールにて打合せ 5月下旬 メールにて打合せ 6月12日(土) 講師依頼 8月7日(土) 入門編実施 8月14日(土) 応用編実施 1日目 8月15日(日) 応用編実施 2日目		P R 方法	公民館だより7月号に掲載 広報かすかべに掲載 ポスター掲示・チラシの配布 (各公民館、グーかすかべ等)			
			受付方法	P Aサークル「プラグド」の中 村氏あてに電話で申し込む			
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回 数	総時間数			男 計	女 計	合計	
8月7日(土)	9:00~17:00	《入門講座》 音響操作の基本 《応用講座》(集中講座) 音響操作の基本~応用 デモライブ	講義 実習	12	3	15	P Aサークル プラグド 代表 中村 純子 外
8月14日(土)	10:00~18:00			9	4	13	
8月15日(日)	10:00~18:00			9	3	12	
3回	24時間			30	10	40	
企画運営上 の工夫	・今年度も事業実施に当たり、昨今の社会情勢に鑑み、密閉・密接・密集を避け、開始前の検温、手指消毒、マスク着用、ビニール手袋、社会的距離確保等の新型コロナウイルス感染拡大防止策を徹底して行った。						
成 果 参加者 の声 など	・「PAの仕組みについて詳しく知りことが出来た」「音がわかると楽しそう」「実際に演奏する人の音を作ることが出来て良かった」「本格的な講習を受けることが出来て良かった」などの声があった。						
課題と展望	・設備の活用や市民意識の向上を目指し今後も実施を検討する。参加した方からは満足の声がかかるものの、参加人数が定員の半分以下のため、PAという専門的なものに興味を持ってもらえるように広報などに力を入れる必要がある。						



豊春地区 7

事業名 テーマ	学社連携事業 「公民館の役割と公民館の事業体験」		対象	宮川小学校 2年生		定員	—	
ねらい	宮川小学校の2年生が、生活科校外学習「まちたんけん」として豊春地区公民館を訪問し、公民館の役割や概要を学べる場とする。また豊春地区の生涯学習市民推進員に協力を依頼し、実際に公民館事業の体験をし、公民館を身近に感じてもらう場とする。							
協力機関 及び団体	生涯学習市民推進員		特色 位置づけ	宮川小学校からの 依頼を受け実施		SDGsの 目標No	4・11	
会場	豊春地区公民館 研修室		教材 資料等	絵合わせパズルの材料等				
実施ま での 経過	8月 5日(木) 小学校教員と打合せ		PR方法					
	8月10日(火) 講師協力依頼		受付方法					
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
回数	総時間数			男 計	女 計	合計		
9月17日(金)	9:10~10:00 10:00~10:40	公民館の概要等を説明 絵合わせパズルの作成	講義 実習	21	10	31	生涯学習市民推進員 杉山 充男 豊春地区公民館職員	
								
1回	1時間30分			21	10	31		
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染防止のため、こまめな手指消毒や換気をするなどの感染対策を行った。</li> <li>・公民館の概要説明では、小学2年生でも分かりやすい説明をするように心がけた。</li> <li>・小学生に公民館の仕事内容をより身近に感じてもらうため、事業体験として簡単な工作講座を実施した。</li> </ul>							
成 果 参 加 者 声 な ど	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館の事業体験として楽しい工作講座を受講したことにより、公民館に親しみを持ち、身近な存在になれたものとする。</li> </ul>							
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館の役割について知ってもらうために、今後も事業内容等のさらなる充実を図る。</li> </ul>							

事業名 テーマ	第67回 豊春地区体育祭		対象	地区住民		定員	—	
ねらい	スポーツ・レクリエーションを通して地区住民の健康と体力の向上を図るとともに、相互の交流と親睦を深めて健全な地域の発展を図る。							
協力機関 及び団体	豊春小学校 豊春地区体育祭実行委員会		特色 位置づけ			SDGsの 目標No	3・4・11	
会場	豊春小学校 校庭		教材 資料等	プログラム、競技台本				
実施までの経過	4月21日(水)主催者会議 開催 5月29日(土)春日部市民体育祭実行委員会にて中止と決定 7月17日(土)本部役員会議 開催 10月3日(日)豊春地区体育祭(中止)		PR方法	プログラム全戸配布 (9月予定) 公民館ブログ (予定)				
			受付方法	地区対抗種目：各チームごとに取りまとめ、豊春地区公民館へ提出 自由参加種目：申込み不要				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
回数	総時間数			男	女	合計		
				計	計			
10月3日(日)	8:45~15:00	豊春地区体育祭  新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	競技					
0回	0時間			0	0	0		
企画運営上の工夫	・体育祭の中止が決まっていたが、7月に本部役員会議を開催し、令和4年度の体育祭に向けた協議等を行った。							
成果参加者の声など	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止							
課題と展望	・今年度の大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、来年度以降については3密を防ぐコロナ対策を含めた競技種目等を考える必要がある。							

豊春地区 9

事業名 テーマ	豊春防災対策事業 上蛭田・増富・増戸地区防災訓練		対象	自治会役員	定員	50人	
ねらい	地区内の防災組織と連携して公民館を会場とした防災訓練を行うことにより、地域の防災力を高めることを目指す。						
協力機関 及び団体	共催：上蛭田地区、増富地区、 増戸地区自治会 協力：防災対策課		特色 位置づけ	公民館モデル 事業	SDGsの 目標No	4・11・ 13	
会場	豊春地区公民館 講堂・研修室		教材 資料等	春日部市災害ハザードマップ			
実施ま での 経過	9月 3日(金) 打ち合わせ 10月 8日(金) 防災資材搬入 10月10日(日) 実施		P R 方法				
			受付開始	参加者は事前に上蛭田地区、増富地区、増戸地区自治会で取りまとめる			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
10月10日(日)	9:30~11:00	避難所運営について 段ボールベット及び 間仕切りの組み立て	講義 実習	35	15	50	防災対策課職員 自治会役員
							
1回	1時間30分			35	15	50	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場を講義と設営訓練の2箇所とし、参加者を2組に分けて交互に実施し、3密の回避を徹底した。</li> <li>自治会が所有している災害対策用トイレについて、自治会役員から使用方法の説明が行われるなど、自治会が主体となって防災訓練を運営する場面を設けた。</li> </ul>						
成 果 参 加 者 声 な ど	<ul style="list-style-type: none"> <li>設営訓練では、防災用品が収納してある倉庫の場所を確認するなど、避難所を開設した際に地域住民の協力のもと、避難所を開設するための段取りを確認した。</li> <li>豊春地区公民館が避難所となっていることから、公民館に備えてある間仕切りや簡易ベッドを組み立てる設営訓練を行うとともに、避難所の役割と避難方法についての講義を行い、地域住民の防災意識を高めた。</li> </ul>						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>公民館が避難所を開設した際に、地域住民の協力のもとスムーズに避難所を開設できるように、地域住民が参加する防災訓練を継続していきたい。</li> <li>自治会や自主防災会との連携を深め、次年度以降も自治会と公民館が連携した防災事業を継続的に実施していきたい。</li> </ul>						

事業名 テーマ	第24回 豊春第二公民館文化祭		対象	公民館利用団体 ・一般	定員	—	
ねらい	公民館利用団体の学習や練習の成果を発表する機会をつくり、新たな活動への意欲を育むと共に、地域住民に公民館活動を紹介し、参加のきっかけとすることにより、公民館活動の拡大を目指す。						
協力機関 及び団体	豊春第二公民館文化祭実行委員会	特色 位置づけ	かすかべ遊学 フェスティバル 参加事業	SDGsの 目標No	4・11		
会場	豊春第二公民館	教材 資料等	プログラム 各種イベントごとにレジュメ等				
実施ま での 経過	7月28日(水)事前打ち合わせ会議 8月21日(土)第1回実行委員会(中止) 9月9日(木)第2回実行委員会(中止) 10月30日(土)前夜祭 実施(中止) 10月31日(日)文化祭 実施(中止)		PR方法	公民館だより10月号に掲載(予定)プログラム、公民館ブログ			
			受付方法	来賓者・サークルは当日受付 開催当日の観覧、参加は自由			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
10月30日(土)	16:30~19:30	社交ダンスパーティー				公民館利用団体	
10月31日(日)	10:00~15:00	発表・展示・体験・販売に 分かれて活動成果を発表  新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止	発表 展示 体験 販売				
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上 の工夫	・公民館利用団体の日頃の成果を発表する場として、コロナ禍でどのような形で実施するべきか検討し、利用団体と公民館で「事前打ち合わせ会議」を実施した。						
成 果 参加者 の声 等	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化祭などの活動の成果を発表する機会が少なくなっている。今後は、従来の実施形態にとらわれず、公民館利用団体の活動成果の発表の場を提供することが求められている。</li> <li>・出演者や観客が安心して参加できるように感染症対策を講じる必要がある。</li> </ul>						

事業名 テーマ	第32回 豊春地区公民館文化祭		対象	公民館利用団体 ・一般	定員	—	
ねらい	公民館利用団体の学習や練習の成果を発表する機会をつくり、新たな活動への意欲を育むと共に、地域住民に公民館活動を紹介し、参加のきっかけとすることにより、公民館活動の拡大を目指す。						
協力機関 及び団体	豊春地区公民館文化祭実行委員会	特色 位置づけ	かすかべ遊学 フェスティバル 参加事業	SDGsの 目標No	4・11		
会場	豊春地区公民館	教材 資料等	プログラム 各種イベントごとにレジュメ等				
実施ま での 経過	8月 5日(木)事前打ち合わせ会議 8月19日(木)第1回実行委員会(中止) 9月24日(金)第2回実行委員会(中止) 11月 6日(土)文化祭 実施(中止) 11月 7日(日)文化祭 実施(中止)		PR方法	公民館だより10月号に掲載(予定)プログラム、公民館ブログ			
			受付方法	来賓者・サークルは当日受付 開催当日の観覧、参加は自由			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
11月6日(土) 11月7日(日)	10:00~17:00 10:00~15:30	発表・展示・体験・販売に 分かれて活動成果を発表  新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止	発表 展示 体験 販売				公民館利用団体
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上 の工夫	・公民館利用団体の日頃の成果を発表する場として、コロナ禍でどのような形で実施するべきか検討し、利用団体と公民館で「事前打ち合わせ会議」を実施した。						
成 果 参加者 の声 等	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化祭などの活動の成果を発表する機会が少なくなっている。今後は、従来の実施形態にとらわれず、公民館利用団体の活動成果の発表の場を提供することが求められている。</li> <li>・出演者や観客が安心して参加できるように感染症対策を講じる必要がある。</li> </ul>						

事業名 テーマ	豊かな秋のアート展		対象	一般	定員	—	
ねらい	利用団体と地域住民の作品を公民館ロビーに展示し、利用者や市民が気軽に活動の成果を発表できる場とする。また、利用団体の展示と併せて会員募集情報を掲示し、公民館利用の拡大を目指す。						
協力機関 及び団体	公民館利用団体		特色 位置づけ	新規事業	SDGsの 目標No	4・11	
会場	豊春地区公民館 ロビー 豊春第二公民館 ロビー		教材 資料等	なし			
実施ま での経 過	9月上旬 参加申込書を配布 10月23日(土) 参加申込書受付 11月4日～6日 作品搬入 11月7日(日) 作品展実施 ～11月28日(日) } 6月8日～13日 作品搬出		PR方法	公民館だより10月号に掲載 公民館ブログの掲載 ポスター・チラシ			
			受付方法	出品者は、10月23日(土)まで に、参加申込書を展示を希望す る公民館へ提出			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
11月7日(日) ～11月28日(日)		豊春地区公民館・豊春 第二公民館のロビーで 作品展を実施	展示	550 350	1650 1050	2200 1400	出展者 豊春地区公民館 団体：5団体 個人：12人 豊春第二公民館 団体：3団体 個人：7人
1回	18日間			900	2700	3600	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊春地区公民館文化祭・豊春第二公民館文化祭の中止により、活動の成果を発表する場が少なくなったことから、本事業を実施した。</li> <li>・作品の展示に併せて公民館利用団体の紹介を行い、より公民館活動に関心を持ってもらえるよう工夫した。</li> </ul>						
成 果 参加者 声 など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者のアンケートからは、「公民館まつりとは別に、このように展示期間が長ければ、夜の活動団体の方々にも見てもらえます、すてきな作品で日常の多忙やコロナを忘れるほどでした」、「地域活動をPRできる機会があることは良いことだと思います」といった声が聞かれ、活動成果を発表する場が求められていることが伺えた。</li> </ul>						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出品した団体からは、募集要項の文言が分かりづらいとの意見もあり、作品の展示数や展示場所について検討していきたい。</li> <li>・アンケートから、子どもの作品の展示を望む声もあり、多世代が作品展に参加しやすくなるような工夫をしていきたい。</li> </ul>						



事業名 テーマ	干支のつるし飾り		対象	一般	定員	10名	
ねらい	来年の干支である「寅」のつるし飾りを作ることによって、新年を迎える準備の文化を継承していく。						
協力機関 及び団体	つるしの会サークル	特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4・11		
会場	豊春第二公民館 第一会議室	教材 資料等	つるし飾りの材料				
実施までの 経過	8月26日（木）講師打合せ 10月1日（金）公民館だより配布 11月11日（木）受付開始（窓口） 12月9日（木）事業実施		PR方法	公民館だより10月号に掲載			
			受付方法	11月11日（木）より、豊春第二公民館に参加費1,500円を添えて直接申込み			
月日（曜）	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
12月9日（木）	13:00～16:00	来年の干支「寅」の つるし飾りの作成	実習	0	10	10	会田 眞理子
							
1回	3時間			0	10	10	
企画運営上の工夫	・新型コロナウイルス感染対策として、講師はフェイスシールドとマスクを着用し、参加者はマスクを着用して実施した。また、感染対策の観点から、広い会場を確保し、参加人数を減らし、1テーブルにつき1人が着席して3密にならない工夫をした。						
参加者の 果の 声な ど	・伝統的な手工芸の基本を学びながら、自身の作品を持って帰れる点が好評であり、干支の飾りを作ることで、新年を祝い未来への希望を感じさせてくれる事業である。 ・終了後のアンケートでも、「可愛い干支が出来ました」「日常にはない楽しい経験をさせて頂きありがとうございます」「毎年この時期を楽しみにしています」などの声が寄せられ、大変満足度が高い事業であった。						
課題と展望	・今年も申込み初日に定員に達してしまう人気の講座であることから、来年度以降は定員を増やしての開催を検討したい。						

事業名 テーマ	小・中学生期家庭教育学級		対象	豊春地区内小中学校PTA会員	定員	150名	
ねらい	小・中学生の子どもを持つ親の在り方、生き方、子の育て方を学ぶ場とする。家庭を取り巻く現状の把握と、その解決法を学び、参加者の自発性を高めることを目指す。						
協力機関 及び団体	豊春・立野・宮川小学校、 豊春・大增中学校 各PTA		特色 位置づけ	豊春地区内小中学校PTAと共催	SDGsの 目標No	4・11	
会場	豊春地区公民館 講堂		教材 資料等	「LGBTQ県民講座」資料 講師作成資料			
実施までの経過	7月 7日(水) 第1回企画委員会 11月 5日(金) 第2回企画委員会 11月18日(木) 「LGBTQ県民講座」の 学習情報提供 12月 7日(火) 実施(中止)		PR方法	各PTAより会員へ通知 公民館だ より10月号に掲載(予定)			
			受付方法	PTA役員から、児童生徒を通じて参加申込書を配布し各学校ごとにとりまとめて豊春地区公民館へ提出			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
12月7日(火)	10:30~12:00	講義  新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	講義				
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2回の企画委員会を実施し、PTAの役員と公民館職員で小・中学生期家庭教育学級の実施の方法等について協議した。</li> <li>・今年度は、新型コロナウイルスの感染防止のため、会場での開催は中止し、埼玉県が作成した「LGBTQ県民講座」を視聴してもらうことで学習機会の提供を行うものとした。</li> </ul>						
参加者の声 果のど	新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業は中止となったが、「LGBTQ県民講座」を視聴した保護者からは、「とても良い機会に勉強できました」「改めて親子でLGBTQについて学ぶ機会を作りたいと思います」といった感想が寄せられ、保護者の自発的な学びを支援することができた。						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画委員会の中で、このような親の学習の機会が必要であるとの意見があり、来年度以降も継続していきたい。</li> <li>・今後はオンラインでの開催や、資料作成して保護者へ配布するなど、従来と異なる開催方法も検討する必要がある。</li> </ul>						

事業名 テーマ	豊春防災対策事業 豊町自治会 豊春第二公民館 合同防災訓練		対象	一般	定員	20人	
ねらい	地区内の防災組織と連携し、避難場所である公民館を会場とした防災訓練を行うことにより、地域の防災力を高めることを目指す。						
協力機関 及び団体	共催：豊町自治会（自主防災会） 協力：防災対策課	特色 位置づけ	公民館モデル 事業	SDGsの 目標No	4・11・ 13		
会場	豊春第二公民館 大集会室		教材 資料等				
実施ま での 経過	12月 4日(土) 打ち合わせ 12月10日(金) 防災資材搬入 12月12日(日) 実施		PR方法				
			受付開始	参加者は事前に豊町自治会で取りまとめる			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
12月12日(日)	10:00~12:00	避難所運営について 段ボールベット及び 間仕切りの組み立て	講義  実習	17	6	23	防災対策課職員
							
1回	2時間			17	6	23	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊町自治会からの要望により、公民館を会場とした実践的な防災訓練を実施した。</li> <li>公民館が避難所となることから、今後の連携を図る上でも必要と考える。</li> </ul>						
成 果 参加者 の声 など	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民が訓練に参加することによって、避難所を開設した際に地域住民の協力のもと、スムーズに避難所を運営できるようになった。</li> </ul>						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会や自主防災会との連携を深め、自治会と公民館が連携した防災事業を継続的に実施する。</li> <li>避難所に指定されている公民館として、地域の自治会と共同して防災力を高めるための勉強会や訓練を継続して開催していきたい。</li> </ul>						

事業名 テーマ	公民館利用者のつどい		対象	公民館利用団体、一般		定員	-		
ねらい	公民館利用団体と公民館の連絡及び利用者相互の交流の場とする。								
協力機関 及び団体			特色 位置づけ	人権問題研修会 と併せて実施		SDGsの 目標No	4・11		
会場	豊春地区公民館 講堂 豊春第二公民館 大集会室		教材 資料等	公民館作成資料					
実施ま での経 過	12月15日(水)公民館・テニス利用団体 通知文書配布		PR方法	公民館利用団体あて通知を配 布する					
	1月14日(金)テニスコート 利用者のつどい 1月27日(木)豊春地区公民館・ 豊春第二公民館 利用者のつどい			受付方法	会場入口で受付ける				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名		
回数	総時間数			男 計	女 計	合計			
1月14日(金)	9:00~10:00	<テニス団体> ・テニスコートの 利用等について		7	3	10			
1月27日(木)	9:30~11:30	<豊春地区公民館> ・公民館の利用等について		4	19	23			
1月27日(木)	14:00~16:00	<豊春第二公民館> ・公民館の利用等について		4	10	14			
									
3回		5時間			15	32	47		
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館利用者に対して、新型コロナウイルス感染防止ガイドラインに基づく利用方法等について、現時点での公民館の取組を説明した。</li> <li>・同時開催の避難・消火訓練は、中止とした。</li> </ul>								
成 果 参加者 の声 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の公民館利用者のつどいは、新型コロナウイルス感染対策として参加者から質疑応答はせず、時間を短縮して開催した。</li> </ul>								
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの方に参加していただくよう、開催日について、平日にするか、土日にするか検討する必要がある。以前は土日で行ったが平日にした経緯がある。</li> <li>・テニスコート利用者のつどいでは、今後もコート内を整備する備品等の修繕を求める意見があった。</li> </ul>								

事業名 テーマ	人権問題研修会		対象	一般	定員	-	
ねらい	豊かな人間関係づくりを目指し、偏見や差別等の人権問題について認識を深めるとともに、人権問題の早期解決に向けた人権意識の高揚を図り、明るいまちづくりを推進していく。						
協力機関 及び団体		特色 位置づけ	利用者のつどい と同時開催	SDGsの 目標No	4・10・ 11		
会場	豊春地区公民館 講堂 豊春第二公民館 大集会室		教材 資料等	人権啓発DVD「生まれて来る子へ 家庭の中の人権」			
実施ま での経 過	12月15日(水)公民館利用団体へ 案内文書配布		PR方法	公民館利用者団体あて通知を配 布する			
	1月27日(木)豊春地区公民館 } 中止 豊春第二公民館 }		受付方法	会場入口で受け取る			
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回 数	総時間数						
1月27日(木)		<豊春地区公民館> 趣旨説明、DVDの上映					
1月27日(木)		<豊春第二公民館> 趣旨説明、DVDの上映  新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止					
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの人に参加してもらうため、「利用者のつどい」の一環として実施を予定した。</li> <li>・身近に起きている人権の問題を分かりやすく感じてもらうために、人権啓発用DVDの上映を行う。</li> </ul>						
成 果 参加者 の声 等	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代においても、未だ解決に至っていない人権問題について、参加者それぞれが再考する機会として、今後も継続が必要な事業である。</li> </ul>						

事業名 テーマ	とよはる音楽祭2022		対象	一般	定員	80名	
ねらい	地域と公民館のさらなる発展・交流の拡大を目指し、音楽を通じた芸術鑑賞と感性の醸成を目的とする。また、全国で演奏活動をしている団体の演奏を聞く機会を提供する場とする。						
協力機関 及び団体		特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4・11		
会場	豊春地区公民館 講堂		教材 資料等				
実施ま での経 過	10月中旬 出演者折衝 12月上旬 出演者依頼 1月8日(土) 整理券配布 2月6日(日) 実施(中止)		PR方法	公民館だより1月号に掲載 プログラム、ポスター、チラシ			
			受付方法	1月8日(土)より、豊春地区公民 館・豊春第二公民館の窓口で整 理券を配付			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
2月6日(日)	14:00~15:15	音楽鑑賞 ヴァイオリン・ピアノ の コンサート  新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止	鑑賞				出演者 El Cielo 2020 (森音楽事務所所属)
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国的に演奏活動をしている音楽団体に出演を依頼し、上質な音楽を提供できるように企画した。</li> <li>新型コロナウイルス対策のため、参加申込書を記入してもらい、整理券を配布したことで、事前に参加者を把握し、当日の受付時の混雑を防ぐ工夫を検討した。</li> </ul>						
成 果 参加者 の声 等	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度は事業が中止となってしまったが、新型コロナウイルス対策を取りながら事業を実施するために様々な対策を検討したため、来年度の事業を実施する際に、今年度検討した対策を活かしていきたい。</li> <li>整理券が配布開始日に定員に達してしまう関心の高い事業であることから、来年度以降も継続して、文化芸術振興のため音楽鑑賞の機会提供していきたい。</li> </ul>						

事業名 テーマ	豊春防災対策事業 今日からできる家具転倒防止術		対象	一般	定員	50人	
ねらい	地域住民の防災意識向上のため、防災学習会を開催し、地域の防災力を高めることを目的とする。						
協力機関 及び団体	共催：豊町自治会（自主防災会） 協力：防災対策課	特色 位置づけ	新規事業 公民館モデル事業	SDGsの 目標No	4・11・ 13		
会場	豊春第二公民館 大集会室		教材 資料等	講師作成資料			
実施ま での経 過	11月 4日(木)講師打ち合わせ 12月 2日(木)講師打ち合わせ 12月18日(土)豊春地区自治会連合会 会議にて案内配布 2月19日(土)実施（中止）		PR方法	公民館だより1月号に掲載 チラシ、ポスター			
			受付開始	1月13日(木)より豊春地区公民館 に電話または直接申込み			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
2月19日(土)	10:00~12:00	今日からできる 家具転倒防止術  新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止	講義				防災士 埼玉県自主防災組織 リーダー養成 指導員 イツモ防災 インストラクター 斎藤 芳男
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊春地区の防災士に講師を依頼し、地域の防災力の向上を図る。</li> <li>・「今日からできる家具転倒防止術」をテーマとして、家庭にある物を使ってすぐに実践できる講座内容とした。</li> <li>・豊春地区自治会連合会の会議内で講座の宣伝を行うことにより、地域住民へ講座を広く周知した。</li> </ul>						
成 果 参加者 の声 等	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は事業が中止となってしまったが、令和4年度も公民館モデル事業は継続するため、防災力を高めるための講座を継続的に実施していきたい。</li> </ul>						

事業名 テーマ	高齢者向けスマホ教室		対象	一般	定員	各回10名	
ねらい	スマートフォンの操作に不安のある高齢者を対象に、簡単な行政手続きができるようになることを目標として、操作の基礎を学習する機会を提供する。						
協力機関 及び団体		特色 位置づけ	新規事業	SDGsの 目標No	4・11		
会場	豊春地区公民館 研修室		教材 資料等	講師作成資料			
実施ま での経 過	10月28日(木) 講師打ち合わせ 12月17日(金) 講師打ち合わせ 12月22日(水) 講師打ち合わせ 3月10日(木) 実施(中止)		PR方法	公民館だより2月号に掲載 チラシ、ポスター			
			受付開始	2月18日(金)より豊春地区公民館 に電話または直接申込み			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計	計	
3月10日(木)	10:00~11:00	① はじめての スマートフォン	講義				ドコモショップ春日部 ハクレン通り店
	12:00~13:00	② スマートフォンで 災害に備えよう	講義				
	14:00~15:00	③ スマートフォンで カメラを使おう	講義				
		新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止					
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度から公民館に導入するWi-Fiを活用した講座として企画した。</li> <li>スマートフォンの操作について、不慣れな人から慣れていく人まで多くの人 が参加できるように、3種類の内容の講座を企画した。</li> <li>スマートフォンを持っていない人でも参加できるように、①②の講座はス martフォンの貸し出しを予定した。</li> </ul>						
成 果 参加者 の声 等	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	今年度は事業が中止となってしまったが、次年度も継続的にスマートフォンの 操作等を学習する機会を提供していきたい。						

事業名 テーマ	小学生料理教室「たまごサンドと フルーツサンドを作ろう」		対象	小学生	定員	8名	
ねらい	小学生を対象に、自分達でも簡単に作れ、美味しく豊かな食育となるような見た目と栄養価を重視したメニューにする。また料理を通じて食の大切さを学ぶ教室とする。						
協力機関 及び団体	春日部市食生活改善推進員協議会		特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4・11	
会場	豊春第二公民館 調理室		教材 資料等	レシピ			
実施まで の経過	10月 1日(金) 打合わせ(日程確認) 10月14日(木) 詳細打合わせ 12月 9日(木) 中止決定 新型コロナウイルス感染拡大防止に 伴い講師と協議し中止決定		PR方法	公民館だより2月号に掲載(予定) ポスター、チラシ			
			受付方法	豊春第二公民館に参加費500円を 添えて直接申込み			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
3月12日(土)	10:00~13:00	<メニュー> たまごサンド フルーツサンド 人参リンゴジュース  新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止	実習				春日部市食生活 改善推進員協議会
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍での開催になるため、募集人数や対象学年を制限した。</li> <li>・栄養バランスや彩りの良いメニューを提案し手作りの良さや楽しさを感じてもらう。</li> </ul>						
成 果 参加者 声 など	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公民館内での食事ができないことから、事業中止を決定						
課題と展望	・今後の状況によっては、同じ内容で次年度開催を考える。						

事業名 テーマ	お楽しみウォーキング		対象	豊春地区在住者 (小学3年生以下 は保護者同伴)	定員	30人	
ねらい	地区住民の健康と体力の向上及び相互の交流と親睦を深めて、健全な地域の発展を図る。						
協力機関 及び団体	豊春地区お楽しみウォーキング 実行委員会	特色 位置づけ	健康マイレージ スタンプカード 対象事業	SDGsの 目標No	3・4・11		
会場	豊春地区公民館・さいたま市方面		教材 資料等	歴史解説者作成資料 順路地図			
実施ま での経 過	12月15日(水) } 体育振興会 2月4日(金) } 正副会長会議 1月15日(土) } コース試歩 2月19日(土) } 各種依頼 3月27日(日) } 実施		PR方法	公民館だより2月号に掲載			
			受付方法	豊春地区公民館に電話または直 接申込み			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
3月27日(日)	8:45~12:30	ウォーキング 慈恩寺・十三重霊骨塔	実技	15	17	32	小林 永三郎
							
1回	3時間45分			15	17	32	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃からウォーキングをしている委員の意見を踏まえ、コース選定等をしてもらい、交通量の少ない道や風景のきれいな場所等に留意し、安全で楽しいコースを探し出した。</li> <li>・地域住民の健康づくりやコミュニティ形成の場として、気軽に参加することができるよう、広報の段階から参加しやすい雰囲気作りに努めた。</li> </ul>						
成 参 加 者 の 声 な ど	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通量の少ない道や桜並木のきれいな場所等をコースとして選定し、安全で楽しいコースを探し出した。</li> <li>・参加者アンケートの「歩いたコースの感想」は、全員が好意的で、距離についても約7キロはちょうど良かったとの意見だった。</li> </ul>						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度はさいたま市岩槻区の慈恩寺を歩くコースだったが、来年度も安全や景観を考慮した目的地のコース選定や、コロナ禍における実施可能な事業内容について検討を図る。</li> </ul>						

事業名 テーマ	親子の広場		対象	乳幼児・保護者	定員	地区 10組 第二 8組	
ねらい	子育て中の保護者が、子どもを遊ばせながら育児の不安や悩みなどを情報交換するとともに、子ども同士の遊びの中から社会性を養う場とする。						
協力機関 及び団体	豊春地区更正保護女性会		特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4・11	
会場	豊春地区公民館 研修室(12月は講堂) 豊春第二公民館 和室		教材 資料等	遊具、おもちゃ、絵本等			
実施までの経過	毎月第3木曜日 豊春地区公民館で実施 毎月第2水曜日 豊春第二公民館で実施		PR方法	広報かすかべ、公民館だより各号に掲載、公民館ブログ			
			受付方法	会場となる公民館に電話または直接申込み			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
回数	総時間数			男 計	女 計	合計	
4月15日(木) 5月20日(木) 6月17日(木) 7月15日(木) 8月19日(木) 9月16日(木) 10月21日(木) 11月18日(木) 12月16日(木) 1月20日(木) 2月17日(木) 3月17日(木)	10:00~11:30  実施  中止  実施  中止	<p>〈豊春地区公民館〉 保護者の情報交換と、子どもの社会性を、遊びから養う。 9月、2月、3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。</p> 	体験	2 3 3 5 5 5 3 11 0	16 17 21 21 19 21 21 53 14	18 20 24 26 24 26 24 64 14	豊春西地区 更正保護女性会  
小計9回	13時間30分			37	203	240	
4月14日(水) 5月12日(水) 6月9日(水) 7月14日(水) 8月11日(水) 9月8日(水) 10月13日(水) 11月10日(水) 12月8日(水) 1月12日(水) 2月9日(水) 3月9日(水)	10:00~11:30  実施  中止  実施  中止	<p>〈豊春第二公民館〉 保護者の情報交換と、子どもの社会性を、遊びから養う。 9月、2月、3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。</p> 	体験	1 2 3 4 3 5 5 3 5	5 3 6 11 11 8 14 9 6	6 5 9 15 14 13 19 12 11	豊春東地区 更正保護女性会  
小計9回	13時間30分			31	73	104	
18回	27時間			68	276	344	
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの感染防止策として定員数を決め事前申込み制とした。</li> <li>・コロナ禍で色々なイベントが中止になる中でも、小さな子どもを持つ親子のふれあいの場を作った。</li> <li>・豊春地区公民館では、12月の親子の広場は、定員を超える申込みが予想されたため、より大きい部屋へ会場を変更し、定員数を増やす対応をした。</li> </ul>						
成果 参加者の声など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子の広場を通して、参加者同士の交流が生まれた。</li> <li>・親子の広場の平均の参加者数は、昨年度とあまり変わらないことから、コロナ禍の影響を受ける中でも需要の高い事業であることが分かる。</li> </ul>						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でも楽しんでもらえるよう、より充実した事業づくりに努めていきたい。</li> </ul>						

事業名 テーマ	えほんの広場		対象	乳幼児・保護者	定員	-		
ねらい	絵本の読み聞かせを通して、子どもに絵本の楽しさを伝え、保護者には読み聞かせの仕方や大切さを伝えることにより、子どもが読書の習慣を身につけ、豊かな情操を育むことを目指す。							
協力機関 及び団体	地域文庫	特色 位置づけ	SDGsの 目標No			4・11		
会場	豊春地区公民館 和室	教材 資料等	絵本等					
実施までの 経過	前年度2月中旬 毎月第2木曜日	来年度の打合せ 実施	PR方法	公民館だより各号に掲載、公民館ブログ				
			受付方法	豊春地区公民館に電話または直接申込み				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
				男 計	女 計	合計		
回数	総時間数							
4月 8日(木)	10:30~11:30 実施	絵本の読み聞かせ等を通して、ことばの楽しさを伝える。	鑑賞 体験	1	3	4	地域文庫	
5月13日(木)				3	7	10		
6月10日(木)				1	7	8		
7月 8日(木)		9月、2月、3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。		2	6	8		
8月12日(木)				3	3	6		
9月 9日(木)				中止	3	7		10
10月14日(木)		実施			1	8		9
11月11日(木)					2	10		12
12月 9日(木)				2	10	12		
1月13日(木)	中止							
2月10日(木)								
3月10日(木)								
9回	9時間			18	61	79		
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの感染防止策として定員数を決め事前申込み制を継続した。</li> <li>・読み聞かせの外にも手遊びや昔遊びを取り入れた。</li> </ul>							
成果の 参加者 声など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施した回数は少なかったが、絵本の読み聞かせだけでなく、保護者へ向けて読み聞かせ活動の支援ができた。</li> </ul>							
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった月もあったが、昨年度よりも参加人数が増加しており、親子が参加できる場が求められている。</li> <li>・次年度は定員数を増やす対応も視野に入れ、絵本の読み聞かせを通じた教育の推進を図っていきたい。</li> </ul>							

事業名 テーマ	えんJOYトレーニング (豊春第二公民館えんトレの会)		対象	一般	定員	20名	
ねらい	定期的に集まり、調整可能な重りを使った運動をすることで、効果的な筋力向上を目指す。養成講座に参加したサポーターが中心となって事業を進めることで、住民主体の介護予防を推進する。						
協力機関 及び団体	第3地域包括支援センター 介護保険課地域支援担当	特色 位置づけ		SDGsの 目標No	3・4・11		
会場	豊春第二公民館 大集会室	教材 資料等	講師作成資料				
実施までの 経過	毎週金曜日 豊春第二公民館で実施		PR方法				
			受付方法				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
4/2、4/9、4/16 4/23、4/30 5/7、5/14 5/21、5/28 6/4、6/11 6/18、6/25 7/2、7/9、7/16 7/30、8/6 8/13、8/20、8/27、9/3、 9/10、9/17、9/24	毎週金曜日 14:00~15:30	えんJOYトレーニング 	実技	3 0 0 0 0 0 0 0	43 32 23 25 21 24 32 18	46 32 23 25 21 24 32 18	第3地域 包括支援センター 介護保険課 地域支援担当
10/1、10/8、 10/15、10/22、 10/29、11/5、 11/12、11/19、 11/26、12/3、 12/10、12/17 12/24、1/7、 1/14、 1/21、1/28、2/4、2/18、 2/25、3/4、3/11、3/18、 3/25、	毎週金曜日 14:00~15:30	えんJOYトレーニング 	実技	0 0 0 0 0 0 0 0	17 24 28 35 36 34 31 17	17 24 28 35 36 34 31 17	
3 4回	5 1時間			3	456	459	
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回コロナ感染対策の徹底を図りながら実施した。(手指消毒の徹底、血圧測定、参加者同士の距離の確保、参加者同士の会話は控える、普段の運動量より抑えた内容で実施、室内履きの利用、体操後は使用した椅子の消毒など)。</li> <li>・昨年度は、コロナ禍の影響のため、春日部市が貸出ししている重りの使用を中止していたが、今年度は、感染対策を徹底し重りの使用を開始したことで、参加者の意識向上に繋がった。</li> </ul>						
成果 参加者の 声など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で会話が制限される中、名札を付けることで参加者の仲間意識が向上した。サポーターの声掛けや運動のポイントアドバイスが和気あいあいとした雰囲気を作り、コロナ禍でも毎回参加者を和ませていた。行く場所がある、仲間がいると言う思いが絆を深めた。感染対策をしながら継続していきたいと言う声が多く聞かれた。</li> </ul>						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、サポーターと協議して中止した期間があり、体力測定などスケジュールどおりに開催できなかったため課題が残った。次年度以降も支えあう地域づくりを推進するためにも継続したい事業である。</li> </ul>						

事業名 テーマ	オレンジカフェ		対象	一般		定員	地区 10名 第二 8名					
ねらい	認知症の方やその家族、また地域住民や専門職が気軽につどい交流できる場として開催する。参加すること自体が閉じこもり予防につながり、また、同じ悩みを持つ者同士が一堂に会することにより安心感を得ることができ、地域の活力増進へとつなげる。											
協力機関 及び団体	第3地域包括支援センター		特色 位置づけ	第3地域包括支援センターと共催		SDGsの 目標No	3・4・11					
会場	豊春地区公民館 研修室 豊春第二公民館 調理室		教材 資料等									
実施までの 経過	前年度3月 講師打合せ 毎月第1金曜日 豊春地区公民館で開催 毎月第3水曜日 豊春第二公民館で開催		PR方法	公民館だより各号に掲載								
			受付方法	第3地域包括支援センターへ申込み								
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名					
				男	女	合計						
回数	総時間数			計	計	合計						
4月 2日(金)	10:00~11:00	<豊春地区公民館> 健康について学習や脳トレ、介護相談を受付ける。 9~10月、2~3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	参加	1	8	9	第3地域 包括支援センター					
5月 7日(金)				1	5	6						
6月 4日(金)				1	5	6						
7月 2日(金)				2	5	7						
8月 6日(金)				1	4	5						
9月 3日(金)				中止								
10月 1日(金)				中止								
11月 5日(金)				実施		2		4	6			
12月 3日(金)				実施		1		7	8			
1月 7日(金)				実施		2		6	8			
2月 4日(金)				中止								
3月 4日(金)				中止								
小計8回				8時間				11	44	55		
4月21日(水)				10:00~11:00	<豊春第二公民館> 健康について学習や脳トレ、介護相談を受付ける。 9月、2~3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	参加		2	5	7	第3地域 包括支援センター	
5月19日(水)								1	4	5		
6月16日(水)								0	4	4		
7月21日(水)								0	5	5		
8月18日(水)	0	6	6									
9月15日(水)	中止											
10月20日(水)	実施		1				5	6				
11月17日(水)	実施		1				7	8				
12月15日(水)	実施		1				7	8				
1月19日(水)	実施		1				7	8				
2月16日(水)	中止											
3月16日(水)	中止											
小計9回	9時間						7	50	57			
17回	17時間						18	94	112			
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回、感染対策を徹底して開催した。</li> <li>・コロナ禍でも行く場所がある、話し相手がいることを意識させた。</li> </ul>											
成果 参加者の 声など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍による自粛により外出機会が減る中でも、行く場所、話し相手があると認識してもらい、人と関わる機会が減少する中でも、地域の方が気軽に参加できる場が必要だと思われる。</li> </ul>											
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策をしっかりしながら、地域の高齢者に交流の機会を設けるため、今後も継続して実施していく。</li> </ul>											

事業名 テーマ	サークル体験		対象	一般	定員	-	
ねらい	サークル会員の高齢化などの影響もあり、会員の減少やサークルの解散などが増えており、対応が必要になっている。また、公民館でのサークル活動に興味はあるが、一歩踏み出せない方への手助けとなるよう、体験会を実施し、さらなる公民館活動の発展を目指す。						
協力機関 及び団体	公民館利用団体	特色 位置づけ		SDGsの 目標No	4・11		
会場	豊春地区公民館 豊春第二公民館		教材 資料等				
実施ま での経 過			PR方法	公民館だより10月号に掲載、館内掲示等で周知(予定)			
			受付方法	事前申し込みが必要なサークルを除き、当日自由参加			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数	普段のサークルの様子を見学・体験する。  新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	体験				参加サークル
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上の工夫	・今年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、サークル体験は中止し、公民館活動を紹介する「サークル紹介ポスター」の掲示を行った。						
成果 参加者の 声など	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止						
課題と展望	・前年度に実施した際に、参加団体数及び参加者数が例年より少なかったため、来年度以降は開催時期を十分検討していきたい。 ・また、サークルを紹介するポスターも有効に活用してもらい、年間を通してサークル活動の情報を掲示していく。						

事業名 テーマ	公民館だより「豊春」発行		対象	豊春地区内		定員	-	
ねらい	公民館事業のPR、社会教育団体の活動のPRや行事の提供を行う。							
協力機関 及び団体			特色 位置づけ				SDGsの 目標No	4・11
会場			教材 資料等	公民館だより				
実施ま での経 過	前月中	記事作成開始 記事編集打合せ 読み合わせ 印刷 発行(広報かすかべと同日)	PR方法					
	前月下旬 前月末		受付方法					
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
回数	総時間数			男 計	女 計	合計		
4・5・6・ 7・8・10・ 12・1・2月 に 各1回 (9回/年)		公民館事業、サークル 活動等の広報 豊春地区内約14,000部発行						
								
9回				0	0	0		
企画運営上 の工夫	・地域住民により見やすい紙面になるように、レイアウトや文字大きさ等を考慮し作成した。 ・写真を多く掲載することで、公民館事業の様子をよりイメージしやすくし、公民館を利用したことがない地域住民にも公民館の活動を知ってもらう機会をつくった。							
成 果 参加者 の声 など	事業の参加者の多くは、公民館だよりで事業を知ったと回答しており、公民館の事業の情報を伝える手段として効果があった。							
課題と展望	公民館だよりを見た人に関心を持ってもらえるように、紙面の構成等を工夫し、公民館の様々な情報を市民に届けていきたい。							